

VTホールディングス(株)

(7593 東証1部)連結

発行元:株式会社KCR総研 電話06-6965-6100

監修アナリスト 金田一 洋次郎

基本情報

発表明	郵便番号	住所	電話番号
16/9/27	460-0003	名古屋市中区錦3-10-32	052-203-9500
【設立年月】	1983/03	【業種】 小売業	【決算期】 3月
【代表者】	高橋 一穂	【生年月日】 1953年1月18日	【開示責任者】 取締役管理部長 山内 一郎
【優待】	有	- 円相当	【取引単位(株)】 100
【配当利回】	3.3 %		【時価総額(百万円)】 58,735
【優待利回】	- %		【優待内容・中間配】 車検時利用優待券もしくはカタログギフト等、中間配当有
【実質利回】	- %		【高値騰落率】 -43.4
			【安値騰落率】 492.8
			【予想PER】 15.2
			【PBR(倍)】 1.84

事業内容

カーディーラー専門。ホンダ系、日産系を主軸にディーラー業務を世界的に展開。M&A戦略による成長戦略とストック型ビジネスモデルに特長。

決算情報

決算期	売上高 (伸び率) (百万円)	経常利益 (伸び率) (百万円)	1株当たり 利益 (円)	1株当たり 配当金 (円)	売上高 経常 利益率
13/03連	118,317	7,659	44.9	10.0	6.5%
14/03連	132,682 12.1%	9,976 30.3%	46.3	12.3	7.5%
15/03連	136,376 2.8%	7,434 -25.5%	39.4	14.0	5.5%
16/03連	146,468 7.4%	7,603 2.3%	34.8	18.0	5.2%
今期KCR予想	168,438 15.0%	7,580 -0.3%	38.1	16.0	4.5%
来期KCR予想	185,282 10.0%	10,191 34.4%	50.2	20.0	5.5%

投資判断

総合判断レーティング

+2 BUY

★★★★

目標株価

664 円

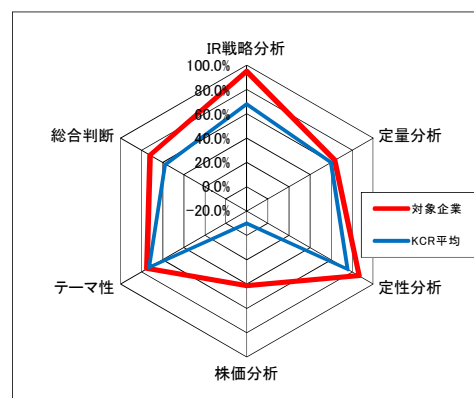


1年チャート

現在株価

492 円

KCR総研はVTホールディングス(7593 東証1部)の総合判断レーティングを+2(BUY★★★★)とし投資判断を買い推奨(1年以内に+10%~のアウトパフォームが予想される銘柄)を継続と発表する。総合判断レーティングの根拠として定量分析指数においては平均値を3.9%上回っており、定性分析指数においては平均値を10.9%上回っている。株価は平均値より51.7%程度割安に推移しており、IR戦略は平均値を27.0%上回っている。またテーマ性においては平均値を2.0%上回っている。総合判断指数は平均を15.0%上回っていることから目標株価664円とする。



	IR戦略分析	定量分析	定性分析	株価分析	テーマ性	総合判断
対象企業	95.0%	63.9%	86.8%	41.5%	75.0%	72.2%
KCR平均	68.0%	60.0%	75.9%	-10.2%	73.0%	57.2%
差異	27.0%	3.9%	10.9%	51.7%	2.0%	15.0%

このレポートは、投資の参考となる情報提供を目的としたもので、投資勧誘を意図するものではありません。このレポートに用いられた数値及び意見等は、信頼に足ると考える情報源から得たデータ等に基づいておりますが、KCR総研がその正確性を保証するものではありません。使用するデータ・表現等の欠落・誤謬等については責任をおいかねますのでご了承下さい。当社は、当資料の一部または全部を利用することにより生じたいかなる損失・損害についても責任を負いません。投資の決定はご自身の判断と責任でなされますようお願いいたします。記載された意見や予測等は作成時点のものであり、正確性、完全性を保証するものではなく、今後予告なく変更されることがあります。本資料の金融商品について当社や関連会社、及びその役員が自己売買または委託売買取引等を行う場合があります。内容に関する一切の権利はKCR総研にあります。事前の了承なく複製または転送等を行わないようお願いいたします。

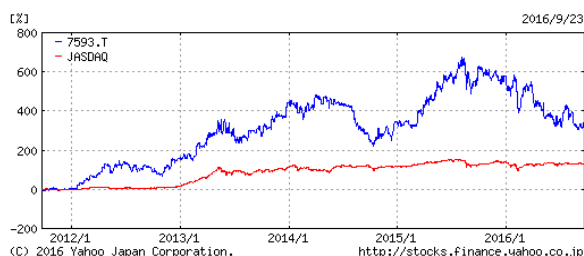
VTホールディングス(株)

【コード】【業種】【市場】【決算】【主幹事】【現在株価】 492 円 【現在時価総額】 58,735 百万円
 7593 小売業 東証1部 3月 東海東京
 【事業内容】 カーディラー専業。ホンダ系、日産系を主軸にディーラー業務を世界的に展開。M&A戦略による成長戦略とストック型ビジネスモデルに特長。

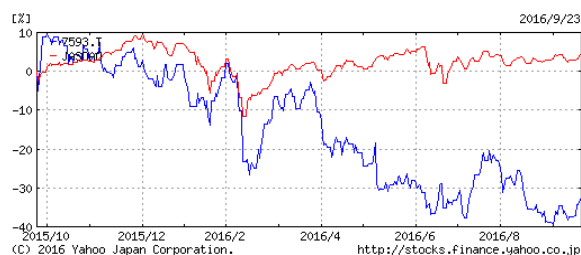
総合判断

+2 BUY

前回レーティング +2 BUY
 参考株価 664 円



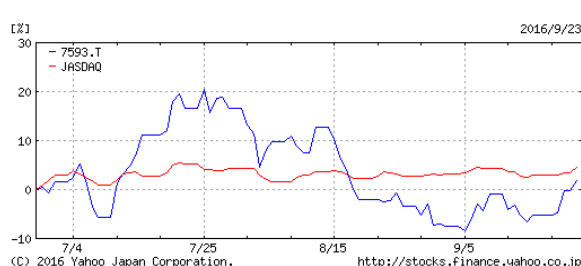
5年指数比較(JQ)



5年チャート



1年指数比較(JQ)



1年チャート



3ヶ月指数比較(JQ)

収益性	効率性	安全性	成長性	生産性	定量評価	達人視点
★★★★	★★★★	★★★★	★★★★	★★★★	★★★★	★★★★
3.0	3.0	3.0	2.7	4.3	3.2	3.2

定性分析判断

総合判断	86.8%	★★★★★
戦略判断	85.5%	★★★★★
新規参入業者	82.5%	★★★★★
業界内構造	66.7%	★★★★
代替品	100.0%	★★★★★
顧客交渉力	72.2%	★★★★
業者交渉力	64.3%	★★★★

株価分析判断

理論株価基準	業界株価売上高基準	業界PER&PBR基準	市場PER&PBR基準	総合判断
★★★★★	★★★★★	★★★★★	★★★★★	★★★★★
-35.0%	-64.6%	-39.6%	21.7%	-41.5%
参考株価 (単位:円)	35%ゾーン 664, 50%ゾーン 738, 100%ゾーン 984, 150%ゾーン 1,230, 200%ゾーン 1,476			
参考時価総額 (単位:百万円)	20%ゾーン 70,482.6, 50%ゾーン 88,103.2, 100%ゾーン 117,470.9, 200%ゾーン 176,206.4			

チャート

テーマ性

評価指数

63.9%

75.0%

4指標総合判断

★★★★

総合評価指数

72.2%

IR戦略分析

★★★★★

285

95.0%

Comments

KCR-総合判断レーティングレポートとは、IR戦略分析、定量分析、定性分析、株価分析を解析し、全体的なスコア、バランス、株価チャート、テーマ性を考えて、総合評価指数を算定し、+1～+5までの5段階で最終判断する。カバーリング企業には、投資判断レポートにて目標株価を設定する。

※レーティングの見方

※レーティング有効期間:1年間

レーティング	総合評価指数	1年以内に+20%以上のアウトパフォームが予想される銘柄	★★★★★
+1 Strong Buy	80%～100%～	1年以内に+10%～のアウトパフォームが予想される銘柄	★★★★★
+2 Buy	60%～80%～	1年以内に+10%～のアウトパフォームが予想される銘柄	★★★★★
+3 Neutral	40%～60%～	1年以内に+10%～のアウトパフォームが予想される銘柄	★★★★★
+4 Sell	20%～40%～	1年以内に+10%～のアウトパフォームが予想される銘柄	★★★★★
+5 Strong Sell	～0%～20%～	1年以内に+10%～のアウトパフォームが予想される銘柄	★★★★★

このレポートは、投資の参考となる情報提供を目的としたもので、投資勧誘を意図するものではありません。このレポートに用いられた数値及び意見等は、信頼に足ると考える情報源から得たデータ等に基づいており、KCR総研がその正確性を保証するものではありません。使用するデータ・表現等の欠落・誤謬等については責任をおいかねますのでご了承ください。当社は、当資料の一部または全部を利用することにより生じたいかなる損失・損害についても責任を負いません。投資の決定はご自身の判断と責任でなされますようお願いいたします。記載された意見や予測等は作成時点のものであり、正確性、完全性を保証するものではなく、今後予告なく変更されることがあります。本資料の金融商品について当社や関連会社、及びその役員が自己売買または委託売買取引等を行う場合があります。内容に関する一切の権利はKCR総研にあります。事前の了承なく複製または転送等を行わないようお願いいたします。

VTホールディングス(株)

(7593 東証1部)連結

会社概要と沿革

自動車ディーラーの持株会社として、M&Aにより成長を続ける

VTホールディングス株式会社は、愛知県に本社を置く自動車ディーラーの持株会社である。主として日産、ホンダを扱う自動車ディーラーで、中古車輸出やレンタカー等、自動車関連事業がグループの中核である。

同社の主力の成長戦略はM&Aである。上場の目的自体が、成長のためのM&Aを実施するためであり、上場翌年から毎年のようにM&Aを実施し、極めて高い成長率を誇っている。

同社は、主要子会社であるホンダカーズ東海、長野日産自動車、静岡日産自動車、三河日産自動車、日産サティオ埼玉、日産サティオ奈良の主要6社で売上高全体の60%を占めており、そのうち日産系ディーラーの比率は46%である。近年は、海外M&Aに注力しており、オーストラリアの Scotts Motors Artarmonを2014年10月に、イギリスのGriffin Mill Garagesを同12月に子会社化した。また、2016年5月にイギリスのWessex Garages Holdingsの株式を取得し、直近の海外売上高比率は、約25%にまで急成長していると思われる。また、2016年4月に静岡県のBMW正規ディーラーの営業譲渡を受けBMWブランドの取り扱いも開始している。自動車ディーラー業以外では、連結子会社として中古車輸出のトラスト(3347 東証マザーズ上場)を展開するほかトラストの子会社としてJ-netレンタリースにてレンタカー事業を展開。また、東海地区を中心に分譲マンションを展開するエムジーホーム(8891 東証2部上場)を傘下に収めており、その子会社アーキッシュギャラリーにて高級注文住宅建築も展開している。

特長と強み

高い成長と安定収益の実現をスピード感を持って達成する

同社の成長のためのビジネスモデルには、大きく三つの戦略がある。一つは、上場以来、積極的に展開するM&A戦略。二つ目は、高い基盤収益カバー率、三つ目がストック型ビジネスモデルである。これら3つ戦略により高い成長と安定収益の実現をスピード感を持って達成することを目標としている。

同社の成長の源は、M&A戦略であるが、買収した企業を収益化するスピードにも特長がある。2012年に買収した日産サティオ埼玉は、倒産寸前にまで陥っていた企業であるが、買収後、わずか半年足らずで日産系トップクラスのディーラーとなっている。

基盤収益カバー率とは、新車以外の粗利益 ÷ 販管費で示され、新車以外の部門の利益で、販管費をどの程度カバーできるかを表す指標であり、100%を超えれば、新車が売れなくても赤字にならないことを示している。同社の主要ディーラー平均は、前期107.3%で、これは新車販売に大きく左右されない体質であること示している。

同社粗利の約6割は、サービス部門が占め、中古車の粗利をプラスすれば基盤収益カバー率は既に100%を超えている。サービス収益の向上は、新車販売台数ではなく保有台数を収益源とするストックビジネスモデルであるため、同社グループの取扱い台数を増加させれば増加させるほど収益率が向上する仕組みとなっている。結果として、VTグループ全体の営業利益率と、業界平均営業利益率は、大きな差が開いている。

VTホールディングス(株)

(7593 東証1部)連結

直近業績

前期売上高は過去最高を更新も三菱自動車不正事件が影響

前期2016年3月期連結売上高は過去最高を更新した。売上高・営業利益・経常利益すべて前期比増で着地している。好調な業績を背景に財務体質も改善している。自己資本は前期比18億円増加し、327億円となり、結果自己資本比率は前期比1.1%改善し34.4%となった。

2017年3月期第1四半期の売上高は318億56百万円(前年同期比7.4%減)、営業利益は9億64百万円(同30.2%減)、経常利益は8億92百万円(同38.2%減)、純利益は4億36百万円(同27.7%減)となった。

今期第1四半期において厳しい結果となったのは、三菱自動車の燃費試験データ不正問題により、車両供給先である日産自動車の軽自動車2種類が4月から6月にかけて販売停止となったことが大きく響いている。また、2016年5月買収したイギリスのWessex Garages Holdingsのみなし取得日が6月30日となったことから、当第1四半期に反映できなかったことも影響している。

その結果、同社の新車、中古を合わせた自動車販売台数は16,062台(前期比9.4%減)となり、自動車販売関連事業の売上高は310億97百万円(前年同期比7.1%減)、営業利益は11億93百万円(同22.3%減)となった。住宅関連事業においては、売上高は7億24百万円(前年同期比18.7%減)、営業損失は63百万円となったが、前年同期比では営業損失は20百万円改善している。

今後の見通し

通期計画は据え置き、不正問題の影響は比較的軽微

2017年3月期は、売上高は1,670億円(前年同期比14.0%増)、営業利益67億円(同12.1%減)、経常利益67億円(同11.9%減)、純利益38億円(同7.1%減)を見込んでいる。

今期第1四半期において三菱自動車により、想定外の問題が発生したが、日産自動車は早期救済に走ったため、車両不正問題は、急速に鎮静化している。VTホールディングスの計画では、不正事件を受けて対象となる軽自動車について、上期は販売停止、下期も販売台数30%減とする予算を組んでいるが、それでもM&Aが寄与し、売上高は最高を記録することが見込まれている。

KCR総研では、今期において通期売上高は、過去最高を更新することは確実と考えており、収益面においては、三菱自動車不正問題が早期に解決しそうなこと、同社主力の日産自動車では、自動運転制御装置「プロパイロット」を搭載した新車「セレナ」が2016年8月24日に発売され好評を博していること、ホンダの人気車種「フリード」が8年ぶりにフルモデルチェンジして9月16日に発売されたことを受け、下期以降急速に業績に寄与するとみており、売上高1684億38百万円、経常利益75億80百万円、純利益45億48百万円を予想しており、会社計画を大幅に上回ると想定している。

VTホールディングス(株)

(7593 東証1部)連結

市場環境

国内市場シェアは1%程度と成長余地は極めて大きい

市場環境は厳しい。日本自動車工業会によれば、2016年度の国内新車販売は、前年度比1.9%減の484万5200台とする見通しを発表している。本年3月に公表した当初予測からは、約41万台下方修正している。

来春に予定されていた消費税率引き上げの再延期で駆け込み需要が無くなることや、三菱自動車の燃費不正問題で軽自動車の販売不振を加味したものと思われる。しかし、同社の場合、新車に依存しない収益体質を築いており、国内市場における乗用車保有台数は、安定的に推移していることから、新車販売台数もさることながら、乗用車保有台数が基本的に収益面に大きくヒットする指標となることに留意する必要がある。また、同社は、こうした外部環境を補うべく成長のためにM&Aを積極的に実施している。国内自動車ディーラー市場は、確かな統計はないが、車両販売台数に購入平均単価を乗算したものがおよそその市場規模といえる。各種統計から新車ディーラー市場は、約11兆円、中古車市場は約2兆円と推計され合計、国内市場のみで約13兆円が国内市場規模であり、現状の同社のシェアは1%に過ぎず国内においてもM&Aによって成長する市場開拓余地を十分に残しているといえる。

中期経営目標

事業規模の拡大と財務の安定性を両立

同社は、中期経営計画を発表していない。これは、M&A戦略で成長するビジネスモデルであるため、不確定要素が大きいためである。しかし、中期的な経営目標として売上高経常利益率は8%以上、自己資本比率は35%以上を目指すとしている。同社では、高い収益効率の実現により、事業規模の拡大と財務の安定性を両立させ、安定成長を目指すことを経営目標としており、キャッシュフローの範囲内で継続的にM&Aに取組み、事業規模の拡大、収益性の向上を目指すとしている。

定性分析スコア

参入障壁が高く極めて高い戦略レベルを持つ

自動車ディーラー業界は、メーカーと違い技術革新のリスクにさらされず、将来、決して無くない業界である。マイケル・ポーターの競争理論に基づくKCR総研独自のスコアリングにおいては、5フォース分析において、新規参入業者83%、業界内構造67%、代替品100%、顧客交渉力72%、業者交渉力64%で業界環境分析73.1%とかなり高い水準である。また、同社戦略型はコストリーダーシップ戦略度83%、差別化戦略度77%、集中戦略度100%と総合戦略度86.9%で極めて高い水準となっている。同社のビジネスモデルにおける将来リスクは、82.2%と極めて低いリスク水準であり、経営バランス分析97.5%、経営トップ、会社分析96.4%、定性分析戦略判断85.5%と分析され、定性総合判断86.8%と極めて高い戦略レベルと判断された。(9ページ参照:KCR-定性分析レポート)

VTホールディングス(株)

(7593 東証1部)連結

経営者経歴

16年間で売上高18倍、経常利益33倍に成長

同社の現代表取締役であり創業者である高橋一穂氏は、1953年1月18日生まれの63歳である。1972年、愛知日野自動車株式会社に入社し、1978年に独立して中古車販売会社を起業した。1980年に同社を設立し、社長に就任し、自動車ディーラー事業に参入。1998年上場以降は、積極的M&Aで業容を拡大し、上場直前期から、2016年3月期値)までに売上高で20倍、経常利益で33倍の成長を達成している。

定量分析スコア

ROEが比較会社と比べて高水準

同社は、自動車ディーラー専門企業であるが、資本市場において、同様の業種であるカーディーラーと比較するのは、同社の成長性を正しく反映しない可能性がある。他のカーディーラーは、同社の根幹とも言えるM&A戦略をビジネスモデルの軸に据えておらず、メーカー系列が主流で、低成長、低収益に甘んじている企業が多いからである。従って、業種業態は異なっても、M&A戦略を成長モデルに掲げる企業と財務面、株価面を分析することが好ましいと思われる。

KCR総研では、同社の財務分析を実施するにあたり、自動車関連業界である(株)IDOM(7599 東証1部)の他にM&A戦略を成長モデルとして掲げる日本電産株式会社(6594 東証1部)、株式会社コロワイド(7616 東証1部)を選択し3社平均で比較した。

M&Aを主軸として成長戦略におく企業は、総じて、安全性の指標である負債比率が高くなりがちであり、自己資本比率が低いのが特長である。同社においても、前期負債比率は184.2%、自己資本比率は34.4%と、一般的に安全性は低く感じるが、こうした問題は、M&A戦略成長企業に共通してみられる兆候であり、先に掲げた3社の前期平均負債比率は219.5%、前期平均自己資本比率は37.1%であり、同社と遜色ないことが分かる。また、同社は、前期ROEが12.5%と3社平均8.0%と比較しても、収益性が極めて高いことが特長である。(10ページ参照:KCR-定量分析レポート)

株価分析スコア

理論株価の総合評価は、757円と割安に推移

KCR総研の株価分析による理論株価算定においては、類似会社比準方式による平均値で875円と理論値を大きく下回っていて割安な水準、全理論株価平均でも757円と割安な状況にある。類似企業の売上高倍率平均比較では1389円と割安、EPS・PBR平均比較では815円と割安、市場とのEPS・PBR平均比較では404円ではあるが、4平均総合評価は841円と割安の水準と分析され、現状株価492円は、極めて割安な株価といえる。(8ページ参照:KCR-株価分析レポート)

VTホールディングス(株)

(7593 東証1部) 連結

IR戦略と株主還元

配当性向40%以上、年間16円を見込む

同社のIR活動は、5段階評価でIRオフライン充実度5、IRオンライン充実度5、IRツール充実度3、IRフェアディスクロ度5であり、IR経営戦略度5、総合評点95.0%、285ポイントと判断される。(19ページ参照参照:KCR-IR戦略分析レポート)

同水準は、極めて高いレベルでIR活動を実施しているということであり、同社が、株主・投資家政策を重視している表れである。

株主還元にも積極的に取り組んでおり、引き続き連結配当性向40%以上を目標に継続的な配当を実施する予定である。2017年3月期は普通配当で1株当たり年間16円を見込んでいる。

まとめ

レポートのまとめ

○VTホールディングス株式会社は、日産、ホンダを主力に扱うグローバル自動車ディーラーで、自動車関連事業が中核である。M&Aを積極的に展開し、成長を続けている。

○近年は、海外M&Aに注力しており、2016年5月にイギリスのWessex Garages Holdingsの株式を取得し、直近の海外売上高比率は、約25%にまで急成長していると思われる。

○2017年3月期第1四半期の業績は、2017年3月期第1四半期の売上高は318億56百万円(前年同期比7.4%減)、営業利益は9億64百万円(同30.2%減)、経常利益は8億92百万円(同38.2%減)、純利益は4億36百万円(同27.7%減)となった。三菱自動車の燃費不正問題とWessex Garages Holdingsの業績反映ができなかったことが影響した。

○2016年3月期の通期計画は据え置いた。日産自動車の早期救済策により、三菱自動車不正問題の早期収束が期待されるほか、日産自動車の新車「セレナ」ホンダの「フリード」の好調が見込まれることから会社計画を上回ることが期待される。

○株価分析からみた現状株価は割安である。KCR総研はVTホールディングスの総合判断レーティングを+2(BUY)とし投資判断を買い推奨を継続と発表する。当面の目標株価は、664円とする。

このレポートは、投資の参考となる情報提供を目的としたもので、投資勧誘を意図するものではありません。このレポートに用いられた数値及び意見等は、信頼に足ると考える情報源から得たデータ等に基づいており、KCR総研がその正確性を保証するものではありません。使用するデータ・表現等の欠落・誤謬等については責任をおいかねますのでご了承下さい。当社は、当資料の一部または全部を利用することにより生じたいかなる損失・損害についても責任を負いません。投資の決定はご自身の判断と責任でなされますようお願いいたします。記載された意見や予測等は作成時点のものであり、正確性、完全性を保証するものではなく、今後予告なく変更されることがあります。本試料の金融商品について当社や関連会社、及びその役員が自己売買または委託売買取引等を行う場合があります。内容に関する一切の権利はKCR総研にあります。事前の了承なく複製または転送等を行わないようお願いします。

VTホールディングス(株)

(7593 東証1部)連結

売買管理番号 7593SB160927

株価総合判断

理論株価基準	業界株価売上高基準	業界PER&PBR基準	市場PER&PBR基準	★★★★★★
★★★★★	★★★★★	★★★★★	★★★★★	★★★★★★

算定結果						
類似会社比準方式	875 円	-43.7%		直近株価	16/9/27	492 円
				株価収益率		15.46 倍
簿価純資産価額方式	267 円	84.1%		株価純資産倍率		1.84 倍
収益還元方式	1,156 円	-57.4%		予想株価収益率(JQ)		15.57 倍
				類似企業平均株価収益率		25.48 倍
売上高倍率方式	1,389 円	-64.6%		株価純資産倍率(JQ)		1.17 倍
				類似企業平均株価純資産倍率		3.06 倍
DCF方式	99 円	396.4%	KCR平均	予想株式利益回り		6.61 %
全理論株価平均	757 円	-35.0%	-4.30%	予想平均配当利回り(JQ)		1.91 %

前提条件	前々々期	前々期	前期	今期KCR	来期KCR	来々期KCR
(単位:百万円)	実績	実績	実績	予想	予想	予想
売上高	132,682	136,376	146,468	168,438	185,282	213,074
経常利益	9,976	7,434	7,603	7,580	10,191	12,998
当期純利益	5,126	4,633	4,090	4,548	6,114	7,799
営業活動によるCF	13,929	4,259	9,640	7,000	9,000	10,000
投資活動によるCF	-570	-5,017	-3,220	-1,500	-1,500	-2,000

VTホールディングス(株)				類似競合3社		
売上高	167,000 百万円	今期予想		日本電産(株)	(6594 東証1部)連結	
経常利益	6,700 百万円	今期予想		(株)IDOM	(7599 東証1部)連結	
当期純利益	3,800 百万円	今期予想		(株)コロワイド	(7616 東証1部)連結	
自己資本	31,904 百万円	直近値				
発行済株式数	119,381,034 株	直近値				
株価	492 円	直近値				
時価総額	58,735 百万円	直近値				乖離率
1株当売上高	1,399 円	類似企業平均時価総額	964,641 百万円			-93.9%
1株当当期純利益	32 円	類似企業株価売上高倍率	0.99 倍			-64.6%
1株当純資産	267 円	算定値(※KCR平均-6.6%)	1,389 円			-64.6%
株価売上高倍率	0.35 倍	EPS×類似企業平均	811 円			-39.3%
株価収益率	15.46 倍	PBR×類似企業平均	818 円			-39.9%
株価純資産倍率	1.84 倍	類似企業全平均(※KCR平均18.9%)	815 円			-39.6%
株価利益回り	6.47%	EPS×市場平均	496 円			-0.7%
		PBR×市場平均	313 円			57.4%
		市場全平均(※KCR平均16.9%)	404 円			21.7%
		4平均(※KCR平均-10.2%)	841 円			-41.5%

日本電産(株)		A	(株)IDOM		B
売上高	1,250,000 百万円	今期予想	売上高	243,500 百万円	今期予想
経常利益	130,000 百万円	今期予想	経常利益	7,100 百万円	今期予想
当期純利益	98,000 百万円	今期予想	当期純利益	4,100 百万円	今期予想
自己資本	764,221 百万円	今期予想	自己資本	37,112 百万円	今期予想
発行済株式数	298,142,234 株	直近値	発行済株式数	106,888,000 株	直近値
株価	9,024 円	直近値	株価	562 円	直近値
時価総額	2,690,436 百万円	直近値	時価総額	60,071 百万円	直近値
1株当売上高	4,193 円		1株当売上高	2,278 円	
1株当当期純利益	329 円		1株当当期純利益	38 円	
1株当純資産	2,563 円		1株当純資産	347 円	
株価売上高倍率	2.15 倍		株価売上高倍率	0.25 倍	
株価収益率	27.45 倍		株価収益率	14.65 倍	
株価純資産倍率	3.52 倍		株価純資産倍率	1.62 倍	
株価利益回り	3.64%		株価利益回り	6.83%	

(株)コロワイド		C			
売上高	247,495 百万円	今期予想			
経常利益	9,832 百万円	今期予想			
当期純利益	4,177 百万円	今期予想			
自己資本	35,422 百万円	今期予想			
発行済株式数	75,284,041 株	直近値			
株価	1,905 円	直近値			
時価総額	143,416 百万円				
1株当売上高	3,287 円				
1株当当期純利益	55 円				
1株当純資産	471 円				
株価売上高倍率	0.58 倍				
株価収益率	34.33 倍				
株価純資産倍率	4.05 倍				
株価利益回り	2.91%				

KCR-株価分析レポートは、KCR業績予想に基づく類似会社比準方式、簿価純資産方式、収益還元方式、売上高倍率方式、ディスカウントキャッシュフロー方式の5つの理論株価総合平均に加え市場及び業界のPER、PBRを加味した理論値からの乖離率によって企業の株価の割高度、割安度を格付するレポートでありマイナス乖離ほど割安企業であることを示している。

類似会社比準方式	
平均	874.59
最大	934.11
最小	821.53

	平均株価	平均EPS	平均BPS	算定価格
A	3,830	140.8	1,127	887
A	4,793	183.5	1,455	856
A	5,465	192.1	1,517	934
B	1,234	47	409	822

このレポートは、投資の参考となる情報提供を目的としたもので、投資勧誘を意図するものではありません。このレポートに用いられた数値及び意見等は、信頼に足ると考える情報源から得たデータ等に基づいておりますが、KCR総研がその正確性を保証するものではありません。使用するデータ・表現等の欠落・誤謬等については責任をおいかねますのでご了承下さい。当社は、当資料の一部または全部を利用することにより生じたいかなる損失・損害についても責任を負いません。投資の決定はご自身の判断と責任でなされますようお願いいたします。記載された意見や予測等は作成時点のものであり、正確性、完全性を保証するものではなく、今後予告なく変更されることがあります。本資料の金融商品について当社や関連会社、及びその役員が自己売買または委託売買取引等を行う場合があります。内容に関する一切の権利はKCR総研にあります。事前の了承なく複製または転送等を行わないようお願いいたします。

★の見方	★★★★★	かなり割安
	★★★★	割安
	★★★	標準
	★★	割高
	★	かなり割高

VTホールディングス(株)

定性総合判断

【コード】 7593 【業種】 小売業 【市場】 東証1部 【決算】 3月 【代表者】 高橋 一穂

★★★★★

【事業内容】 カーディーラー 専門業。ホンダ系、日産系を主軸にディーラー業務を世界的に展開。M&A戦略による成長戦略とストック型ビジネスモデルに特長。

総合判断	86.8%	★★★★★	整合性	100.0%	★★★★★	コストリーダーシップ戦略	83.3%	★★★★★
戦略判断	85.5%	★★★★★	重点性	100.0%	★★★★★	差別化戦略	77.3%	★★★★★
新規参入業者	82.5%	★★★★★	計画性	90.0%	★★★★★	集中戦略	100.0%	★★★★★
業界内構造	66.7%	★★★★★	目的性	100.0%	★★★★★	コストリーダーシップ型のリスク	80.0%	★★★★★
代替品	100.0%	★★★★★	経営トップ	97.1%	★★★★★	差別化型のリスク	66.7%	★★★★★
顧客交渉力	72.2%	★★★★★	会社分析	95.8%	★★★★★	集中戦略型のリスク	100.0%	★★★★★
業者交渉力	64.3%	★★★★★						
■ファイブフォース分析	業界の競争要因・企業体質を見極める		■戦略類型分析		戦略型を確認するとともにバランスを見極める			
業界環境分析	73.1%		KCR平均	64.0%	戦略型分析	86.9%	KCR平均	78.9%

対象セクター 自動車ディーラー業界

新規参入業者	規模の経済性	10
	製品の差別化	5
	巨額の投資	5
	調達先変更のコスト	10
	流通チャネルの確保	10
業界内構造	規模以外のコスト面での優位性	6
	官の規制	10
	強い報復活動	10
	小計 80	83%
	83%	66
代替品	同業者・同規模会社の数	10
	成長スピード	5
	固定・在庫コストの規模	10
	差別化	0
	顧客の定着化	10
顧客交渉力	供給能力の拡大	10
	異質な戦略	0
	戦略結果の果実	5
	撤退障壁	10
	小計 90	67%
業者交渉力	高収益企業の存在	10
	同機能低価格の可能性	10
	小計 20	100%
	100%	20
顧客交渉力	顧客の力	10
	顧客の数	10
	顧客コストの割合	5
	差別化	5
	スイッチングコスト	0
業界交渉力	裕福度	5
	川上統合可能性	10
	必要性	10
	情報量	10
	小計 90	72%
顧客交渉力	寡占化	5
	代替・変革可能性	10
	顧客重要度	10
	必要性	0
	差別化	5
顧客交渉力	スイッチングコスト	10
	川下統合可能性	5
	小計 70	64%
	64%	45
合計	350	73%
合計	256	

コストリーダーシップ戦略	業界最安値価格	5
	低コスト体質	10
	粗利益率	10
	設備投資	5
	プロセス技術	10
	流通コスト	10
	資金力	5
	資金調達力	5
	システム完成度	10
	コスト管理・体制	10
	権限・責任	10
	成果報酬制度	10
	合計 120	83%
	83%	100
	100	

差別化戦略	製品設計	0
	ブランドイメージ	10
	テクノロジ	5
	製品特長	10
	顧客サービス	10
	流通ネットワーク	10
	マーケティング能力	10
	研究開発力	0
	経験値	10
	想像力	10
	人材システム	10
	合計 110	77%
	77%	85
	85	

集中戦略	特定ターゲットへの投資	10
	特定製品への投資	10
	特定エリアへの投資	10
	特定セグメントへの投資	10
	合計 40	100%
合計	40	40

■将来の検証&リスク分析 将来の脅威に対するリスクを見極める			
リスク分析	82.2%	KCR平均	61.4%

コスト・リーダーシップ戦略のリスク	他社による技術革新可能性	10
	ライバル企業の低コスト化	10
	製品の改良	10
	マーケティングの改良	10
	コストアップインフレの影響	0
	合計 50	80%
合計	50	40

差別化戦略のリスク	他社へのブランド指名買い	0
	顧客ニーズの変化	10
	模倣の乱発	10
	合計 30	67%
合計	30	20

集中戦略のリスク	コスト優位性の崩壊	10
	特異ニーズの崩壊	10
	特定ターゲットの細分化	10
	合計 30	100%
合計	30	30

■その他の定性要因 戦略とは別の要因をチェック			
96.4%		KCR平均	91.2%

経営トップ	経営スタンス	165
合計 170	97%	165

会社分析	本社・環境・社風	115
合計 120	96%	115

KCR-定性分析レポートは、定性情報をKCR総研独自の132項目のマトリックス分析により数値化したもので、ポーターの競争戦略理論から企業の競争力を格付けしている。★が高いほど競争力があることを意味しており、定量情報では表れない企業の将来性を格付けしている。KCR平均の業界環境は、64.0%、戦略型78.9%、将来リスク61.4%、経営バランス91.1%、経営トップ他91.2%、定性総合評価75.9%。

★の見方

戦略レベル		
極めて戦略的	80～100%	★★★★★
かなり戦略的	60～80%	★★★★
戦略的	40～60%	★★★
やや戦略に劣る	20～40%	★★
戦略性に乏しい	0～20%	★

このレポートは、投資の参考となる情報提供を目的としたもので、投資勧誘を意図するものではありません。このレポートに用いられた数値及び意見等は、信頼に足ると考える情報源から得たデータに基づいておりますが、KCR総研がその正確性を保証するものではありません。使用するデータ・表現等の欠落・誤謬等については責任をおいかねますのでご了承下さい。当社は、当資料の一部または全部を利用することにより生じたいかなる損失・損害についても責任を負いません。投資の決定はご自身の判断と責任でなされますようお願いいたします。記載された意見や予測等は作成時点のものであり、正確性、完全性を保証するものではなく、今後予告なく変更されることがあります。本資料の金融商品について当社や関連会社、及びその役員が自己売買または委託売買取引等を行う場合があります。内容に関する一切の権利はKCR総研にあります。事前の了承なく複製または転送等を行わないようお願いいたします。

VTホールディングス(株)

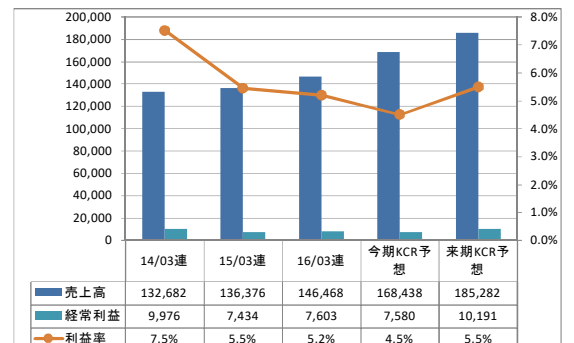
【コード】	【業種】	【市場】	【決算】	【上場年月】	【BPS(円)】	【PER(倍)】	【PBR(倍)】	【取引単位(株)】	【配当利回り】	3.3%	【直近株価】	492円(16/09)	★★★		
7593	小売業	東証1部	3月	1998年9月	278.07	14.2	1.77	100	【優待利回り】	—	【時価総額】	58,735 百万円			
【優待】				有	円相当	【主幹事】	東海東京	【名義代理】	三井住友信託	【実質利回り】	—	【5年内高値】	870円	(15/08)	
車検時利用優待券もしくはカタログギフト等、中間配当有					【メインバンク】	りそな	【監査法人】	東海会計社	【資本金】	4,297 百万円	【5年内安値】	83円	(11/06)		
【事業内容・特徴】				【代表者】	高橋 一穂	【生年月日】	S28.1.18	【年齢】	63	【利益剰余金】	25,498 百万円	【株式分割】		【海外比率】	20.0
カーディーラー専業。ホンダ系、日産系を主軸にディーラー業務を世界的に展開。M&A戦略による成長戦略とストック型ビジネスモデルに特長。															
										【資料倍率】	5.9 倍	【高値騰落率】	-43.4%	【予想PER】	15.2
										【自己株数】	1,726.5 千株	【安値騰落率】	492.8%	【調整PER】	
										【比率】	1.45%	【直近自己資本】	31,904 百万円	【直近PBR】	1.84

	(百万円)	(百万円)	(百万円)	(百万円)	(百万円)	(百万円)	(百万円)	(円)	(円)	(千株)	(百万円)	(百万円)	(百万円)	(百万円)	(百万円)
13/03連	118,317	7,810	6.6%	7,659	6.5%	4,775	4.04%	44.93	10.00	22.3%	119,381,034	13,929	13,359	-9,939	7,597
14/03連	132,682	10,082	7.6%	9,976	7.5%	5,126	3.86%	46.29	12.33	26.6%	119,381,034	13,929	13,359	-9,939	7,597
15/03連	136,376	7,347	5.4%	7,434	5.5%	4,633	3.40%	39.38	14.00	35.6%	119,381,034	4,259	-5,017	-778	6,056
16/03連	146,468	7,619	5.2%	7,603	5.2%	4,090	2.79%	34.77	18.00	51.8%	119,381,034	9,640	-3,220	-5,041	7,454

	(百万円)	(百万円)	(百万円)	(百万円)	(百万円)	(百万円)	(百万円)	(円)	(円)	(千株)	(百万円)	(百万円)	(百万円)	(百万円)	(百万円)
今期予想	167,000	14.0%	6,700	4.0%	6,700	4.0%	3,800	2.28%	32.30	16.00	49.5%				
今期KCR予想	168,438	15.0%	7,580	4.5%	7,580	4.5%	4,548	2.70%	38.10	16.00	42.0%	119,381,034	7,000	-1,500	5,500
来期KCR予想	185,282	10.0%	10,191	5.5%	10,191	5.5%	6,114	3.30%	50.21	20.00	39.8%	121,768,655	9,000	-1,500	7,500
来々期KCR予想	213,074	15.0%	12,998	6.1%	12,998	6.1%	7,799	3.66%	62.79	25.00	39.8%	124,204,028	10,000	-2,000	8,000
2期平均	5.1%	7,483	5.3%	7,519	5.3%	4,362	3.1%	40.15	3期平均	38.0%	9,276	-2,936	6,340	-5,253	7,036
3期平均	8.1%	7,222	6.1%	7,246	6.1%	4,174	3.4%	38.19	4期平均	40.9%					
4期平均	9.1%	7,937	5.5%	7,928	5.5%	4,412	3.1%	30.55	5期平均	32.7%					

	(百万円)	(百万円)	(百万円)	(百万円)	(百万円)	(百万円)	(百万円)	(円)	(円)	(千株)	(百万円)	(百万円)	(百万円)	(百万円)	(百万円)
今期2Q	72,068	3,763	3,742	1,881											
前期2Q	72,068	3,763	3,742	1,881											
今期3Q	104,680	4,734	4,730	2,376											
前期3Q	104,680	4,734	4,730	2,376											
今期2Q予想	74,000	2,400	2,400	1,300											

	(百万円)	(百万円)	(百万円)	(百万円)	(百万円)	(百万円)	(百万円)	(%)	(人)
今1Q	31,856	964	3.0%	892	2.8%	436	1.4%		
前1Q	34,400	1,382	-30.2%	1,443	-38.2%	603	-27.7%		
今2Q分析	42,144	1,438	3.4%	1,508	3.6%	864	2.1%		
前2Q	37,668	2,381	-39.7%	2,299	-34.4%	1,278	-32.4%		
今3Q分析	46,500	2,150	4.6%	2,150	4.6%	1,250	2.7%		
前3Q	32,612	971	121.4%	988	117.6%	495	152.5%		
今4Q分析	46,500	2,150	4.6%	2,150	4.6%	1,250	2.7%		
前4Q	41,788	2,885	-25.5%	2,873	-25.2%	1,714	-27.1%		
今期累計	31,856	964	892	436					
前期累計	34,400	1,382	1,443	603					
今期進捗率	19.1	14.4	13.3	11.5					
前期進捗率	23.5	18.1	19.0	14.7					
	(百万円)	(百万円)	(百万円)	(百万円)	(百万円)	(百万円)	(%)	(人)	
総資産	82,337	31,642	50,694	37,736	15,645	27,913	15.859	19.26%	2,295
流動資産	92,722	36,647	56,125	41,817	18,350	30,915	21,727	23.43%	2,515
16/03連	94,979	38,419	56,559	44,935	15,346	32,717	22,128	23.30%	2,589
直近	103,548	43,466	60,081	52,439	17,249	31,904	33,122	31.99%	2,579



セグメント情報	18/03連	15/03連	(%)		(%)	(%)	(%)	(%)	(人)		(百万円)	(百万円)
自動車販売関連	95.6%	96.3%	-0.6%		外国人	投資	浮動株	特定株	株主数			
住宅関連	4.3%	3.6%	0.7%	前々	22.2	9.7	3.1	48.8	2,526	設備投資	8,925	9,709
その他	0.1%	0.1%	0.0%	前	27.7	5.0	2.4	52.9	4,053	減価償却	3,701	-
-				直近	27.2	4.7	1.9	57.8	3,501	研究開発	0	-
合計	100.0%	100.0%		類似・競合平均						日経経営指標参考数値		

					類似・競合平均値			日本電産 (株)IDO		(株)コロ		参考データ (その他サービス5市場平均)			
								(株) M	(株) ワイド						
収益性		前々期	前期	今期予想	KCR予想		収益性格付	3.0	前期	前期	前期			3.0	
総資本経常利益率(ROA)		8.0%	8.0%	6.5%	7.3%	6.1%	1.9% 評価1	<	3.0	8.6%	7.3%	2.4%	8.2%	-0.2%	3.0
株主資本当期純利益率(ROE)		15.0%	12.5%	11.9%	14.3%	8.0%	4.5% 評価1	<	3.0	12.0%	11.1%	0.9%	7.5%	5.0%	3.0
売上高経常利益率		5.5%	5.2%	4.0%	4.5%	5.2%	0.0% 評価1	<	3.0	10.1%	3.3%	2.2%	6.4%	-1.2%	3.0
効率性							効率性格付		3.0						3.7
総資本回転率(回)		1.5	1.5	1.6	1.6	1.4	0.1 評価1	<	3.0	0.9	2.2	1.1	1.3	0.3	3.0
流動資産回転率(回)		3.7	3.8	3.8	3.9	3.4	0.4 評価1	<	3.0	1.5	4.3	4.3	2.4	1.4	5.0
固定資産回転率(回)		2.4	2.6	2.8	2.8	2.7	-0.1 評価1	<	3.0	1.9	4.7	1.5	2.7	-0.1	3.0
安全性							安全性格付		3.0						2.7
流動比率		87.6%	85.5%	82.9%		146.7%	-61% 評価1	<	3.0	182.0%	171.6%	86.4%	148.6%	-63.1%	3.0
負債比率		194.6%	184.2%	218.4%		219.5%	35% 評価1	<	3.0	80.1%	150.8%	427.7%	101.3%	-82.9%	3.0
自己資本比率		33.3%	34.4%	30.8%		37.1%	-3% 評価1	<	3.0	55.2%	39.4%	16.7%	48.8%	-14.4%	2.0
成長性							成長性格付		2.7						3.0
増収率		2.8%	7.4%	14.0%	15.0%	27.1%	-19.7% 評価1	<	3.0	14.6%	34.9%	31.9%	-9.3%	16.7%	3.0
経常増益率		-25.5%	2.3%	-11.9%	-0.3%	24.1%	-21.8% 評価1	<	3.0	11.1%	27.9%	33.2%	-7.6%	9.8%	3.0
自己資本成長率		10.8%	5.8%	-	-	24.0%	-18.1% 評価1	<	2.0	2.6%	7.2%	62.2%	7.8%	-2.0%	3.0
生産性							生産性格付		4.3						3.7
従業員一人当たり売上高(千円)		54,225	56,573	64,754	65,311	43,769.5	12,804 評価1	<	4.0	12,197	59,700	59,411	38,433	18,140	4.0
従業員一人当たり経常利益(千円)		2,956	2,937	2,598	2,939	14,864	1,450 評価1	<	5.0	1,235	1,942	1,282	2,472	465	3.0
従業員一人当たり当期利益(千円)		1,842	1,580	1,473	1,763	734.1	846 評価1	<	4.0	950	1,168	84	1,065	515	4.0
総合評価							定量評価格付		3.2						3.2

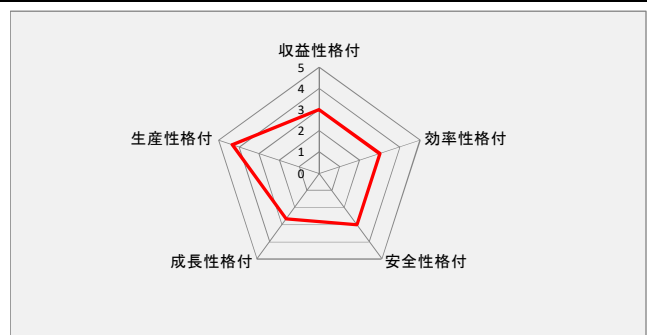
※アセットを伴う計算においては直近実績値を用いて算出している。

収益性	効率性	安全性	成長性	生産性	定量評価	達人視点	総合評価	評価指数
★★★	★★★	★★★	★★★	★★★★	★★★	★★★	★★★	63.9%
3.0	3.0	3.0	2.7	4.3	3.2	3.2	3.2	

財務Comments

KCR-定量分析レポートは、類似・競合会社との比較による財務分析に基づく格付レポートである。企業の収益性、効率性、安全性、成長性、生産性の5つの指標に加えKCR総研独自開発の達人視点分析指数を加えて総合判断を実施している。KCR平均の評価指数は、収益性2.9、効率性3.1、安全性3.0、成長性3.0、生産性2.7、定量評価2.9、総合評価指数60.0%。

このレポートは、投資の参考となる情報提供を目的としたもので、投資勧誘を意図するものではありません。このレポートに用いた数値及び意見等は、信頼に足ると考える情報源から得たデータ等に基づいておりますが、KCR総研がその正確性を保証するものではありません。使用データ・表現等の欠落・誤謬等については責任をおいかねますのでご了承下さい。当社は、当資料の一部または全部を利用することにより生じたいかなる損失・損害についても責任を負いません。投資の決定はご自身の判断と責任でなされますようお願いいたします。記載された意見や予測等は作成時点のものであり、正確性、完全性を保証するものではありません。今後予告なく変更されることがあります。本資料の金融商品について当社や関連会社、及びその役員が自己売買または委託売買取引等を行う場合があります。内容に関する一切の権利はKCR総研にあります。事前の了承なく複製または転送等を行わないようお願いします。



KCR-達人視点レポート				3人の達人のスタンスを知るレポート。達人視点16項目により、株価は割安か、中長期投資できるかを判断する。		株式会社 KCR総研	
VTホールディングス(株)				(7593 東証1部)連結	16/9/27	達人視点指数合計	
決算	3月	〒	460-0003	TEL	052-203-9500	10.8	
住所	名古屋市中区錦3-10-32			代表者	高橋 一穂	KCR平均	12.8

【事業内容】	カーディラー専業。ホンダ系、日産系を主軸にディーラー業務を世界的に展開。M&A戦略による成長戦略とストック型ビジネスモデルに特長。						
--------	---	--	--	--	--	--	--

■基本主要データ ※予想は原則会社予想、アセットは直前期

資本金 (百万円)	利益剰余金 (百万円)	株価 (円)	株主持分 (百万円)	発行済株式数 (千株)	BPS (円)	営業CF (百万円)	投資CF (百万円)
4,297	25,498	492	31,904	119,381.0	278	9,640	-3,220
総資産 (百万円)	有利子負債 (百万円)	配当 (1株当たり円)	配当性向	設立年月	5年内高値 (円)	5年内安値 (円)	高値騰落率 (%)
103,548	33,122	16	49.5%	1983年3月	870	83	-43.4
予想売上高 (百万円)	予想営業利益 (百万円)	予想税前利益 (百万円)	当期予想利益 (百万円)	予想EPS (円)	予想ROE (純利益率)	予想ROA (経常利益率)	自己資本比率
167,000	6,700	6,700	3,800	32.30	11.9%	6.5%	30.8%

■達人視点16項目

資利倍率 (倍)	PBR (倍)	予想PER (倍)	有利子負債依存度	配当利回り (%)	設立年数 (年)	安値騰落率 (%)	FCF (百万円)
5.9	1.8	15.2	32.0%	3.3	34	492.8	6,420
5.0	2.0	2.0	1.0	5.0	5.0	1.0	5.0
売上高経常利益率	業種	単純平均 (円)	発行済株式数 (換算・千株)	時価総額 (百万円)	悪材料	EPS	ROE
4.0%	小売業	49.2	1,193,810	58,735	増収減益	増加	11.9%
0.0	3.0	5.0	2.0	1.0	4.0	5.0	5.0

達人の視点	評点	格付	KCR平均	達人視点レーダーチャート	
達人Eの視点	2.4	★★★	3.1		
達人Tの視点	2.9	★★★	3.3		
達人Bの視点	2.3	★★	3.1		
達人総合指数	3.2	★★★	3.3		

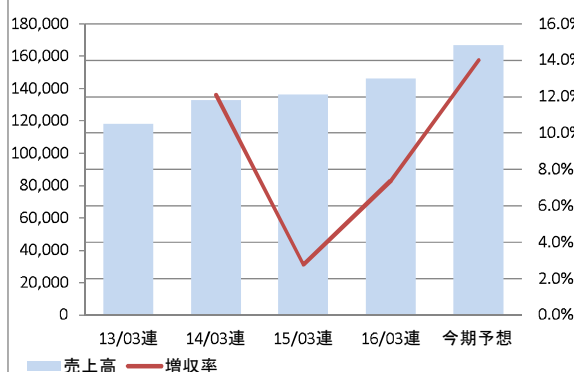
※本レポートの3人の達人は実在する投資家の視点をKCR総研が客観的に独自分析しているもので、実在の人物とは一切関係ないことに留意ください。

レーティング	評点	達人E氏の視点	達人T氏の視点	達人B氏の視点
★★★★★	4.5~5.0	サラリーマンから株で資産30億円を築いた投資家の視点を分析。低位株投資・逆張り戦略などに特長がある。	個人投資家として300億円の資産を株で築いた投資家の視点を分析。長期集中投資・配当重視などに特長がある。	株で5兆円を築いた世界的著名投資家の視点を分析。割安株バリュー投資、ROEなど収益面の指標重視に特長がある。
★★★★	3.4~4.4			
★★★	2.5~3.4			
★★	1.5~2.4			
★	0~1~1.4			

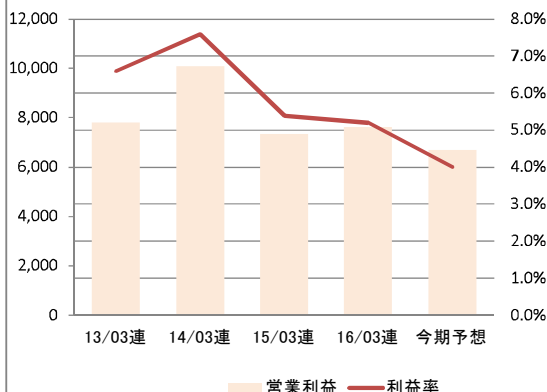
このレポートは、投資の参考となる情報提供を目的としたもので、投資勧誘を意図するものではありません。このレポートに用いられた数値及び意見等は、信頼に足ると考える情報源から得たデータ等に基づいており、KCR総研がその正確性を保証するものではありません。当社は、当資料の一部または全部を利用することにより生じたいかなる損失・損害についても責任を負いません。投資の決定はご自身の判断と責任でなされますようお願いいたします。記載された意見や予測等は作成時点のものであり、正確性、完全性を保証するものではなく、今後予告なく変更されることがあります。内容に関する一切の権利はKCR総研にあります。事前の了承なく複製または転送等を行わないようお願いします。

VTホールディングス(株)							(7593 東証1部)連結			
基本分析	売上高	増収率	営業利益	利益率	経常利益	利益率	利益	利益率	EPS	1株配当
13/03連	118,317		7,810	6.6%	7,659	6.5%	4,775	4.0%	44.93	10.0
14/03連	132,682	12.1%	10,082	7.6%	9,976	7.5%	5,126	3.9%	46.29	12.3
15/03連	136,376	2.8%	7,347	5.4%	7,434	5.5%	4,633	3.4%	39.38	14.0
16/03連	146,468	7.4%	7,619	5.2%	7,603	5.2%	4,090	2.8%	34.77	18.0
今期予想	167,000	14.0%	6700	4.0%	6700	4.0%	3800	2.3%	32.30	16.0

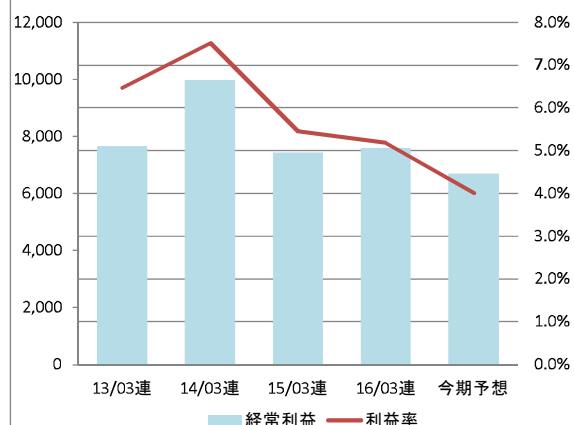
売上高(百万円)・増収率推移



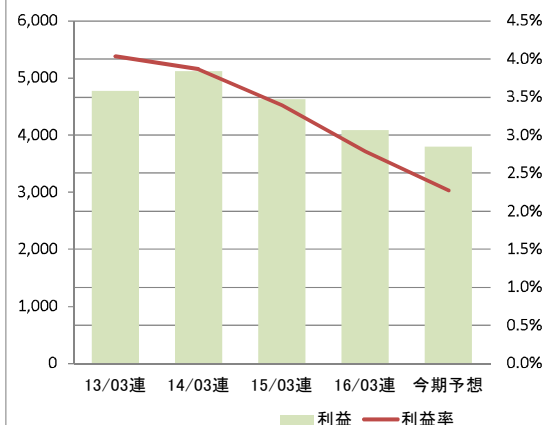
営業利益(百万円)・利益率推移



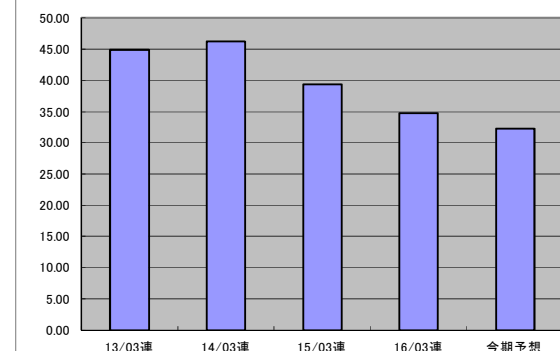
経常利益(百万円)・利益率推移



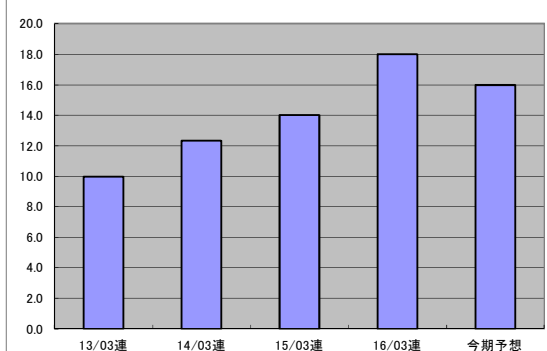
当期利益(百万円)・利益率推移



EPS推移(円)



1株配当推移(円)

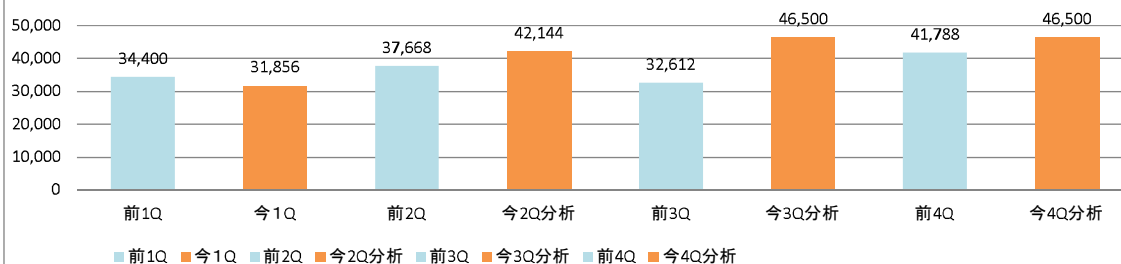


このレポートは、投資の参考となる情報提供を目的としたもので、投資勧誘を意図するものではありません。このレポートに用いられた数値及び意見等は、信頼に足ると考える情報源から得たデータ等に基づいており、KOR総研がその正確性を保証するものではありません。使用するデータ・表現等の欠落・誤謬等については責任をおいかねますのでご了承下さい。当社は、当資料の一部または全部を利用することにより生じたいかなる損失・損害についても責任を負いません。投資の決定はご自身の判断と責任でなされようお願いします。記載された意見や予測等は作成時点のものであり、正確性、完全性を保証するものではなく、今後予告なく変更されることがあります。本資料の金融商品について当社や関連会社、及びその役員が自己売買または委託売買取引等を行う場合があります。内容に関する一切の権利はKOR総研にあります。事前の了承なく複製または転送等を行わないようお願いいたします。

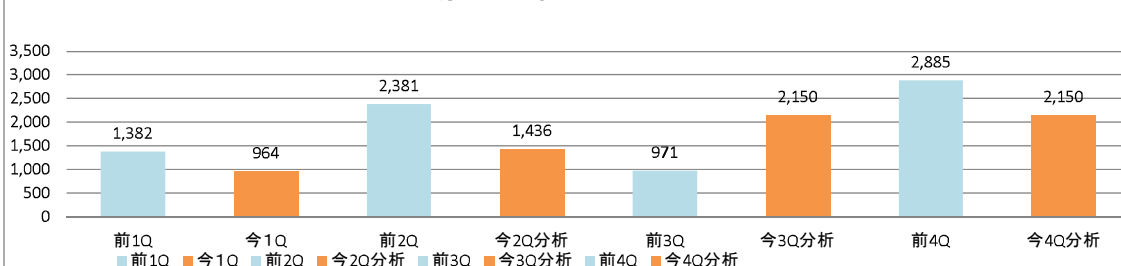
VTホールディングス(株)							(7593 東証1部)連結		
四半期分析	売上高	増収率	営業利益	利益率	経常利益	利益率	当期純利益	利益率	
前1Q	34,400	-7.4%	1,382	4.0%	1,443	4.2%	603	1.8%	
今1Q	31,856		964	3.0%	892	2.8%	436	1.4%	
前2Q	37,668	11.9%	2,381	6.3%	2,299	6.1%	1,278	3.4%	
今2Q分析	42,144		1,436	3.4%	1,508	3.6%	864	2.1%	
前3Q	32,612	42.6%	971	3.0%	988	3.0%	495	1.5%	
今3Q分析	46,500		2,150	4.6%	2,150	4.6%	1,250	2.7%	
前4Q	41,788	11.3%	2,885	6.9%	2,873	6.9%	1,714	4.1%	
今4Q分析	46,500		2,150	4.6%	2,150	4.6%	1,250	2.7%	

※分析は、予想に基づき算出

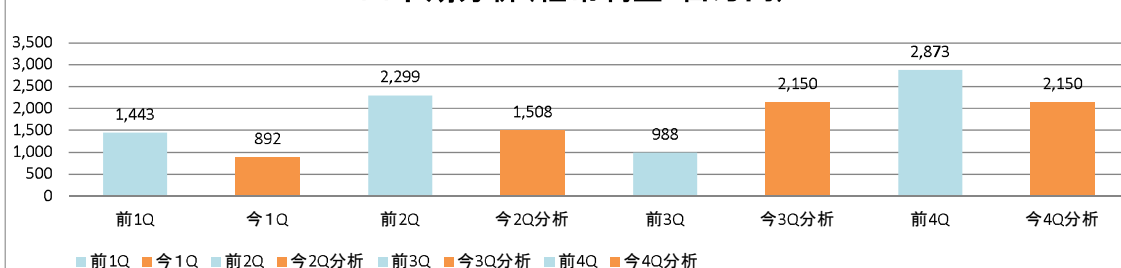
四半期分析(売上高・百万円)



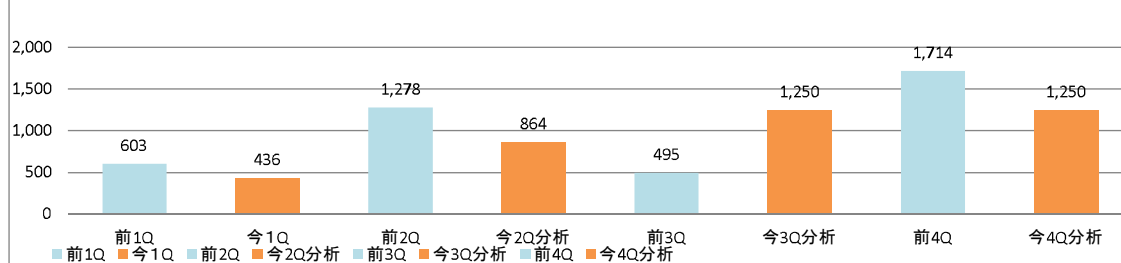
四半期分析(営業利益・百万円)



四半期分析(経常利益・百万円)



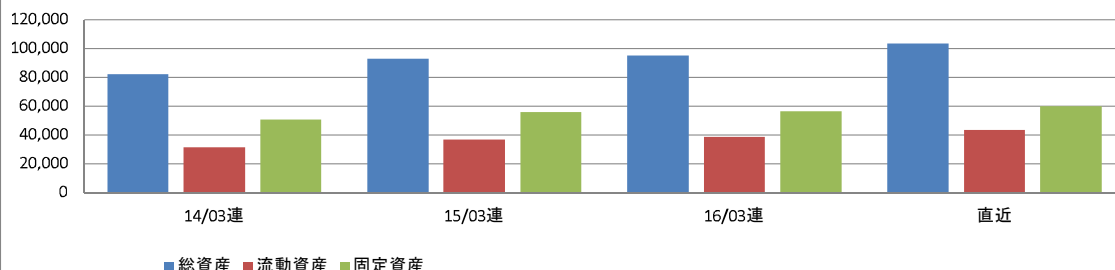
四半期分析(当期利益・百万円)



このレポートは、投資の参考となる情報提供を目的としたもので、投資勧誘を意図するものではありません。このレポートに用いられた数値及び意見等は、信頼に足ると考える情報源から得たデータ等に基づいており、KCR総研がその正確性を保証するものではありません。使用するデータ・表現等の欠落・誤謬等については責任をおいかねますのでご了承ください。当社は、当資料の一部または全部を利用することにより生じたいかなる損失・損害についても責任を負いません。投資の決定はご自身の判断と責任でなされますようお願いいたします。記載された意見や予測等は作成時点のものであり、正確性、完全性を保証するものではなく、今後予告なく変更されることがあります。本資料の金融商品については当社や関連会社、及びその従業員が自己売買または委託売買取引等を行う場合があります。内容に関する一切の権利はKCR総研にあります。事前の了承なく複製または転送等を行わないようお願いします。

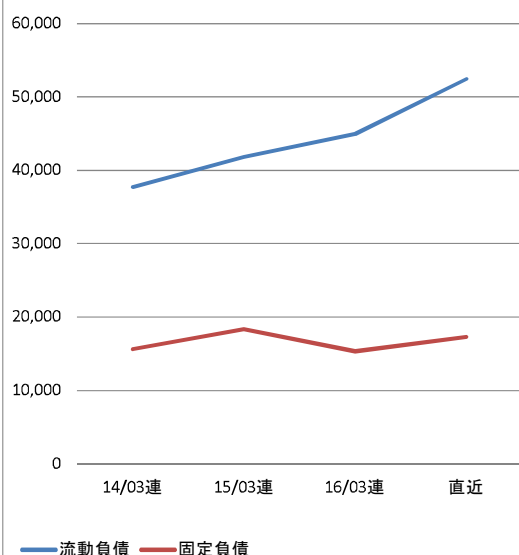
VTホールディングス(株)							(7593 東証1部)連結			
資産分析	総資産	流動資産	固定資産	流動負債	固定負債	自己資本	有利子負債	依存度	従業員数	
14/03連	82,337	31,642	50,694	37,736	15,645	27,913	15,859	19.26%	2295	
15/03連	92,722	36,647	56,125	41,817	18,350	30,915	21,727	23.43%	2515	
16/03連	94,979	38,419	56,559	44,935	15,346	32,717	22,128	23.30%	2589	
直近	103,548	43,466	60,081	52,439	17,249	31,904	33,122	31.99%	2,579	

資産推移(百万円)

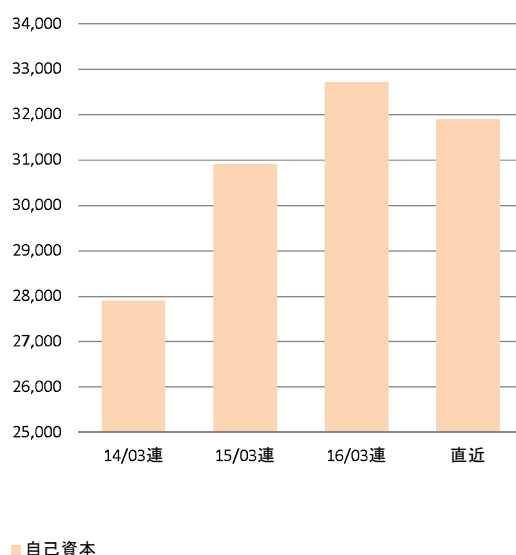


負債推移

単位: 百万円

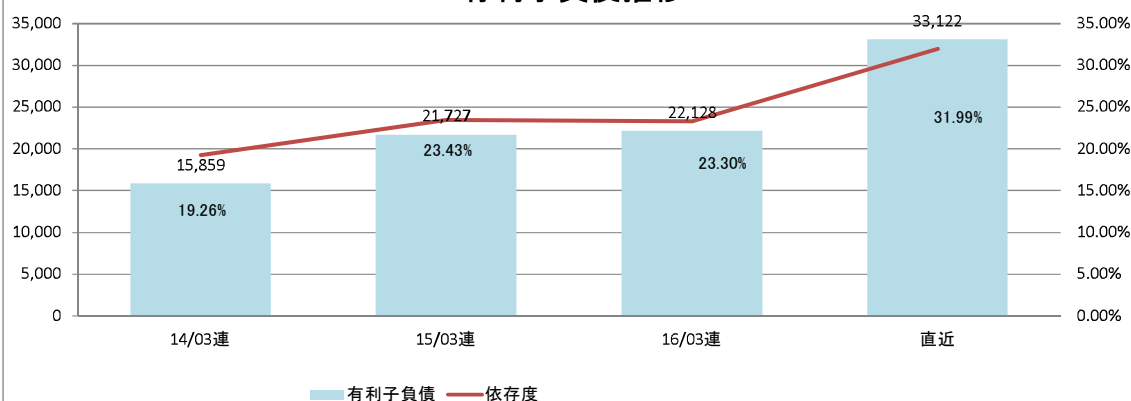


株主持分推移



有利子負債推移

単位: 百万円



このレポートは、投資の参考となる情報提供を目的としたもので、投資勧誘を意図するものではありません。このレポートに用いられた数値及び意見等は、信頼に足ると考える情報源から得たデータ等に基づいておりますが、KGR総研がその正確性を保証するものではありません。使用するデータ・表現等の欠落・誤謬等については責任をおいかねますのでご了承ください。当社は、当資料の一部または全部を利用することにより生じたいかなる損失・損害についても責任を負いません。投資の決定はご自身の判断と責任でなされますようお願いいたします。記載された意見や予測等は作成時点のものであり、正確性、完全性を保証するものではなく、今後予告なく変更されることがあります。本資料の金融商品について当社や関連会社、及びその従業員が自己売買または委託売買取引等を行う場合があります。内容に関する一切の権利はKGR総研にあります。事前の了承なく複製または転送等を行わないようお願いいたします。

VTホールディングス(株)

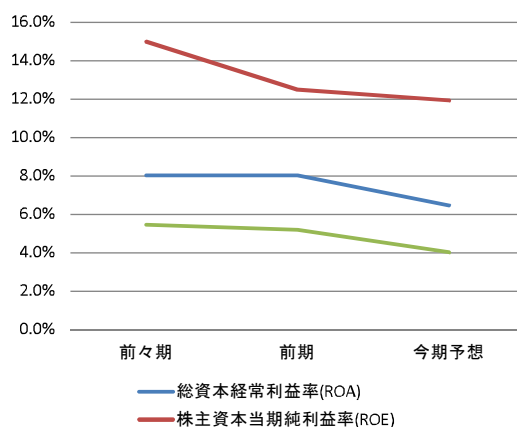
(7593 東証1部)連結

財務指標分析

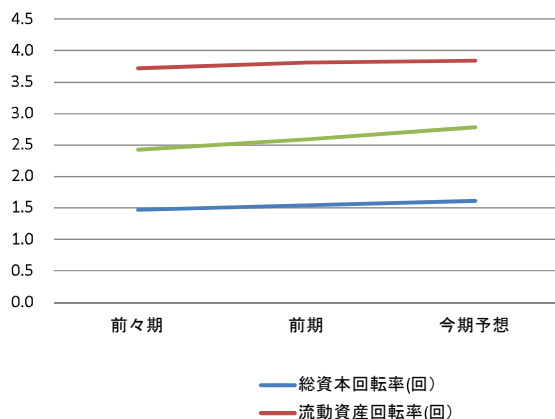
収益性	前々期	前期	今期予想
総資本経常利益率(ROA)	8.0%	8.0%	6.5%
株主資本当期純利益率(ROE)	15.0%	12.5%	11.9%
売上高経常利益率	5.5%	5.2%	4.0%
効率性	前々期	前期	今期予想
総資本回転率(回)	1.5	1.5	1.6
流動資産回転率(回)	3.7	3.8	3.8
固定資産回転率(回)	2.4	2.6	2.8
安全性	前々期	前期	直近
流動比率	87.6%	85.5%	82.9%
負債比率	194.6%	184.2%	218.4%
自己資本比率	33.3%	34.4%	30.8%
成長性	前々期	前期	今期予想
増収率	2.8%	7.4%	14.0%
経常増益率	-25.5%	2.3%	-11.9%
自己資本成長率	10.8%	5.8%	
生産性	前々期	前期	今期予想
従業員一人当たり売上高(千円)	54,225	56,573	64,754
従業員一人当たり経常利益(千円)	2,956	2,937	2,598
従業員一人当たり当期利益(千円)	1,842	1,580	1,473

※アセットは原則直近値を用い一定として算定

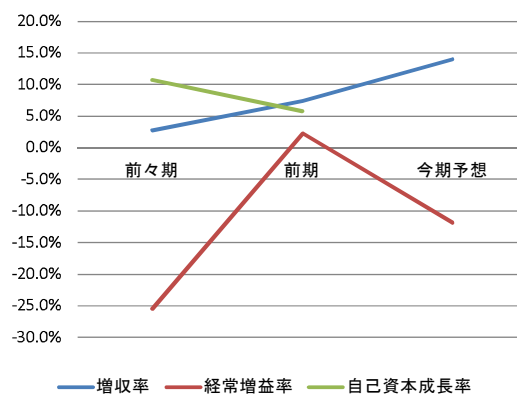
収益性推移



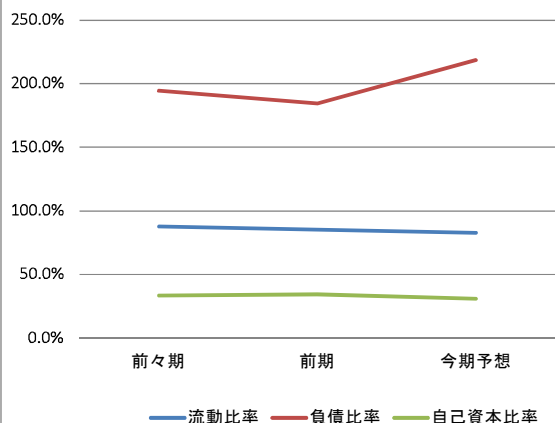
効率性推移



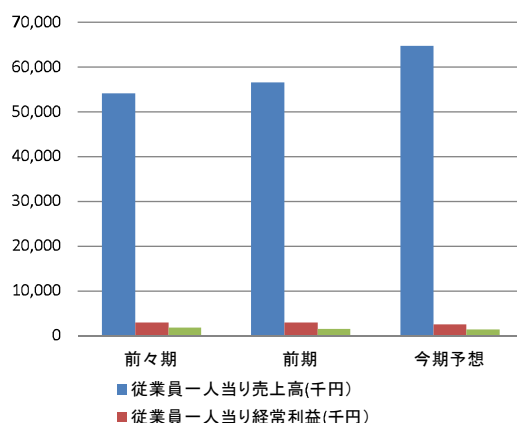
成長性推移



安全性推移



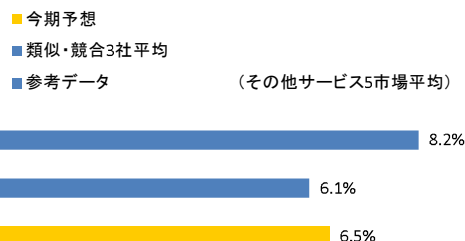
生産性推移



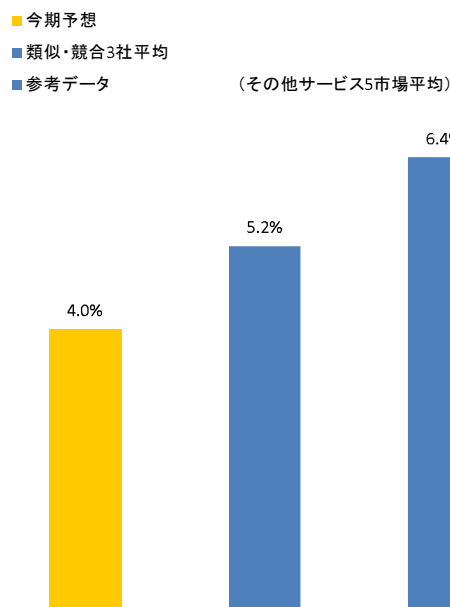
このレポートは、投資の参考となる情報提供を目的としたもので、投資勧誘を意図するものではありません。このレポートに用いられた数値及び意見等は、信頼に足ると考える情報源から得たデータ等に基づいており、KCR総研がその正確性を保証するものではありません。使用するデータ・表現等の欠落・誤謬等については責任をおいかねますのでご了承ください。当社は、当資料の一部または全部を利用することにより生じたいかなる損失・損害についても責任を負いません。投資の決定はご自身の判断と責任でなされますようお願いいたします。記載された意見や予測等は作成時点のものであり、正確性、完全性を保証するものではなく、今後予告なく変更されることがあります。本資料の金融商品について当社や関連会社、及びその役員が自己売買または委託売買取引等を行う場合があります。内容に関する一切の権利はKCR総研にあります。事前の了承なく複製または転送等を行わないようお願いします。

VTホールディングス(株)				(7593 東証1部)連結	
収益性分析	今期予想	類似・競合3社平均	参考データ (その他)	類似・競合3社	
総資本経常利益率(ROA)	6.5%	6.1%	8.2%	日本電産(株)	(6594 東証1部)連結
株主資本当期純利益率(ROE)	11.9%	8.0%	7.5%	(株)IDOM	(7599 東証1部)連結
売上高経常利益率	4.0%	5.2%	6.4%	(株)コロワイド	(7616 東証1部)連結

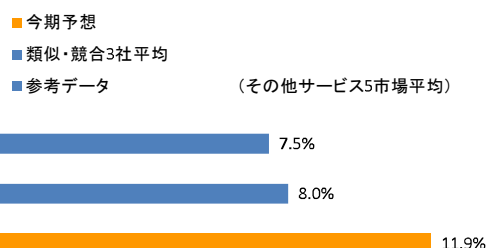
総資本経常利益率(ROA)



売上高経常利益率

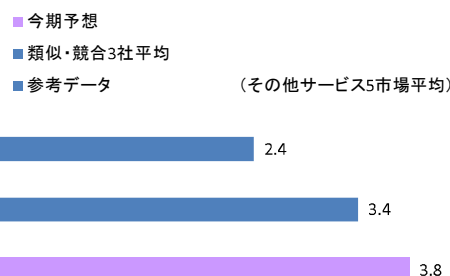


株主資本当期純利益率(ROE)

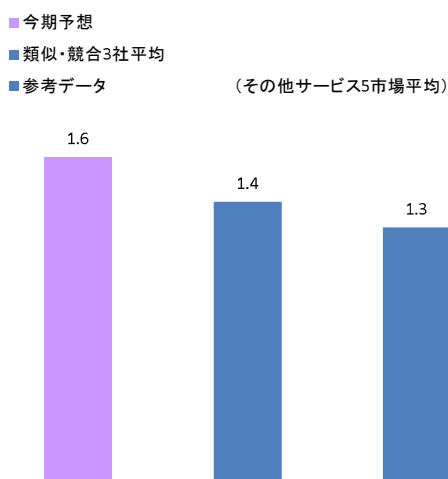


効率性分析	今期予想	類似・競合3社平均	参考データ (その他サービス5市場平均)
総資本回転率(回)	1.6	1.4	1.3
流動資産回転率(回)	3.8	3.4	2.4
固定資産回転率(回)	2.8	2.7	2.7

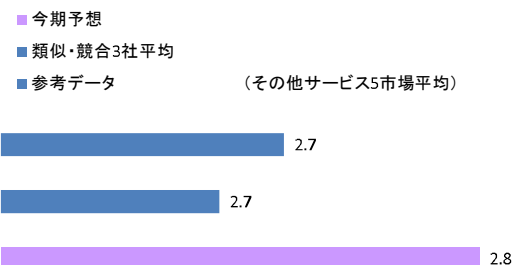
流動資産回転率(回)



総資本回転率(回)



固定資産回転率(回)



このレポートは、投資の参考となる情報提供を目的としたもので、投資勧誘を意図するものではありません。このレポートに用いられた数値及び意見等は、信頼に足ると考える情報源から得たデータ等に基づいておりますが、KGR総研がその正確性を保証するものではありません。使用するデータ・表現等の欠落・誤謬等については責任をおいかねますのでご了承下さい。当社は、当資料の一部または全部を利用することにより生じたいかなる損失・損害についても責任を負いません。投資の決定はご自身の判断と責任でなされますようお願いいたします。記載された意見や予測等は作成時点のものであり、正確性、完全性を保証するものではなく、今後予告なく変更されることがあります。本資料の金融商品について当社や関連会社、及びその役員が自己売買または委託売買取引等を行う場合があります。内容に関する一切の権利はKGR総研にあります。事前の了承なく複製または転送等を行わないようお願いいたします。

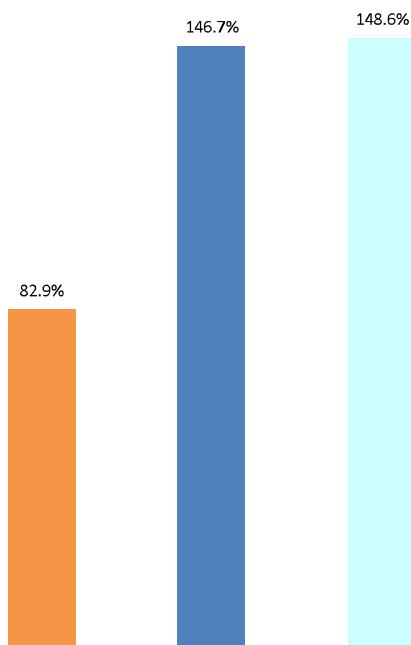
VTホールディングス(株)

(7593 東証1部)連結

安全性分析	直近	類似・競合3社平均	参考データ (その他サービス5市場平均)
流動比率	82.9%	146.7%	148.6%
負債比率	218.4%	219.5%	101.3%
自己資本比率	30.8%	37.1%	48.8%

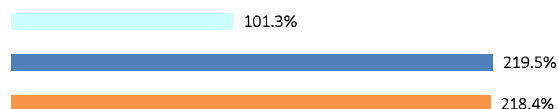
流動比率

■ 今期予想
■ 類似・競合3社平均
■ 参考データ (その他サービス5市場平均)



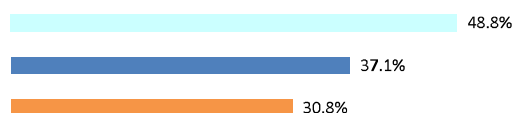
負債比率

■ 今期予想
■ 類似・競合3社平均
■ 参考データ (その他サービス5市場平均)



自己資本比率

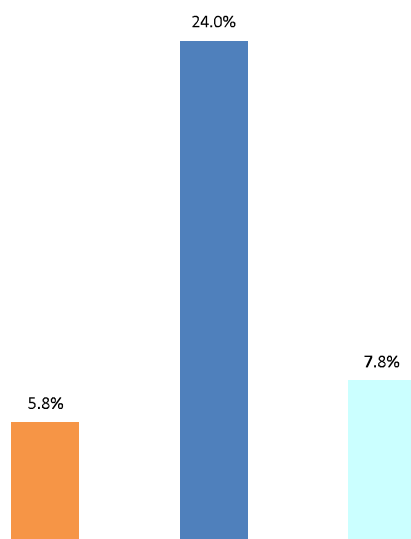
■ 今期予想
■ 類似・競合3社平均
■ 参考データ (その他サービス5市場平均)



成長性分析	今期予想	類似・競合3社平均	参考データ (その他サービス5市場平均)
増収率	14.0%	27.1%	-9.3%
経常増益率	-11.9%	24.1%	-7.6%
自己資本成長率	5.8%	24.0%	7.8%

自己資本成長率

■ 類似・競合3社平均
■ 参考データ (その他サービス5市場平均)



増収率

■ 今期予想
■ 類似・競合3社平均
■ 参考データ (その他サービス5市場平均)



経常増益率

■ 今期予想
■ 類似・競合3社平均
■ 参考データ (その他サービス5市場平均)



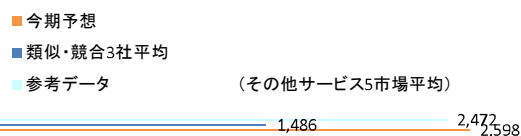
このレポートは、投資の参考となる情報提供を目的としたもので、投資勧誘を意図するものではありません。このレポートに用いられた数値及び意見等は、信頼に足ると考える情報源から得たデータ等に基づいておりますが、KCR総研がその正確性を保証するものではありません。使用するデータ・表現等の欠落・誤謬等については責任をおいかねますのでご了承下さい。当社は、当資料の一部または全部を利用することにより生じたいかなる損失・損害についても責任を負いません。投資の決定はご自身の判断と責任でなされますようお願いいたします。記載された意見や予測等は作成時点のものであり、正確性、完全性を保証するものではなく、今後予告なく変更されることがあります。本資料の金融商品について当社や関連会社、及びその役職員が自己売買または委託売買取引等を行う場合があります。内容に関する一切の権利はKCR総研にあります。事前の了承なく複製または転送等を行わないようお願いいたします。

VTホールディングス(株)

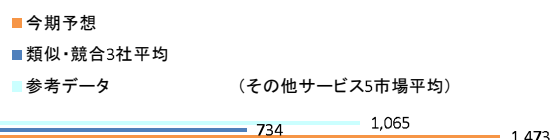
(7593 東証1部)連結

生産性分析	今期予想	類似・競合3社平均	参考データ (その他サービス5市場平均)
従業員一人当たり売上高(千円)	64,754	43,769	38,433
従業員一人当たり経常利益(千円)	2,598	1,486	2,472
従業員一人当たり当期利益(千円)	1,473	734	1,065

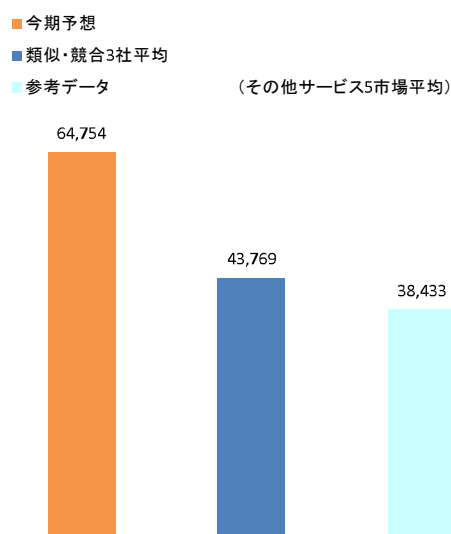
従業員一人当たり経常利益(千円)



従業員一人当たり当期利益(千円)

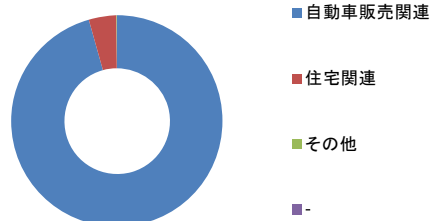


従業員一人当たり売上高(千円)



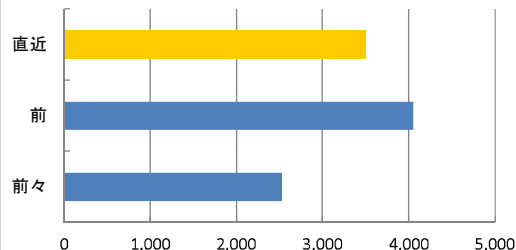
セグメント分析	16/03連
自動車販売関連	95.6%
住宅関連	4.3%
その他	0.1%
-	0.0%
合計	100.0%

セグメント分析

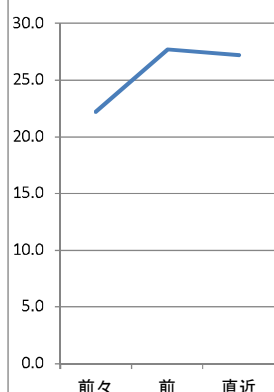


資本構成分析	(%)	(%)	(%)	(%)	(人)
	外国人	投信	浮動株	特定株	株主数
前々	22.2	9.7	3.1	48.8	2,526
前	27.7	5.0	2.4	52.9	4,053
直近	27.2	4.7	1.9	57.8	3,501

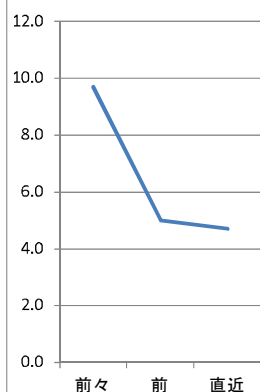
株主数(人)



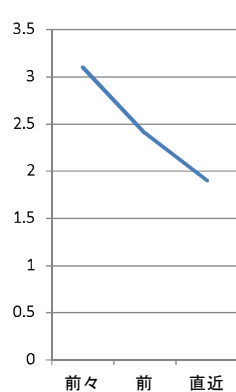
外国人(%)



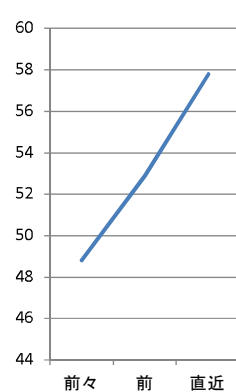
投信(%)



浮動株(%)



特定株(%)



このレポートは、投資の参考となる情報提供を目的としたもので、投資勧誘を意図するものではありません。このレポートに用いられた数値及び意見等は、信頼に足ると考える情報源から得たデータ等に基づいていますが、KGR総研がその正確性を保証するものではありません。使用するデータ・表現等の欠落・誤謬等については責任をおいかねますのでご了承下さい。当社は、当資料の一部または全部を利用することにより生じたいかなる損失・損害についても責任を負いません。投資の決定はご自身の判断と責任でなされますようお願いいたします。記載された意見や予測等は作成時点のものであり、正確性、完全性を保証するものではなく、今後予告なく変更されることがあります。本資料の金融商品について当社や関連会社、及びその役員が自己売買または委託売買取引等を行う場合があります。内容に関する一切の権利はKGR総研にあります。事前の了承なく複製または転送等を行わないようお願いします。

VTホールディングス(株)

(7593 東証1部)連結

IR総合判断

【コード】	7593	【業種】	小売業	【市場】	東証1部	【決算】	3月	【〒】	460-0003	【電話】	052-203-9500	★★★★★
【住所】	名古屋市中区錦3-10-32				【設立年月】	1983/03		【開示責任者】	取締役管理部長 山内 一郎			
【代表者】	高橋 一穂				【直近株価】	492 円						
【事業内容】	カーディーラー専業。ホンダ系、日産系を主軸にディーラー業務を世界的に展開。M&A戦略による成長戦略とストック型ビジネスモデルに特長。											

IR活動評価 参考データ 点数 VTホールディングス(株)

1、IR活動実施状況(10点)

実施している	89.3%	10	10
--------	-------	----	----

2、IRの組織(10点)

専任部署		10	8
総務部	24.0%	4	
企画部	23.0%	8	
広報部	17.0%	3	
財務部		5	
経理部		3	
社長室		6	
その他		2	

3、経営トップの姿勢(50点)

経営トップによるIR活動をしているか	83.6%	50	50
実施している		10	10
その形態は			
トップが投資家向け説明会に参加	81.8%	10	10
トップがアナリストの個別取材を受ける	67.6%	30	30

4、IRコミュニケーション(80点)

決算説明会	77.7%	10	10
個別面談	32.6%	10	10
海外説明会	15.9%	10	10

誰に対して実施するのか			
アナリスト・機関投資家	37.7%	10	10
個人投資家	13.4%	10	10
開示姿勢はフェアに行われているか	重点項目	20	20
取材を受けるだけでなく投資家を訪問	50.0%	10	10

5、IRツール(20点)

株主通信	89.6%	10	10
英文資料(アニュアルレポート等)	42.8%	20	10

6、IRサイト(100点)

IRと明示されたサイトをもっているか	97.5%	100	97
トップメッセージ	79.4%	10	10
有価証券報告書	45.9%	10	10
決算短信	42.0%	10	10
月次報告・株主通信・決算説明資料	41.5%	10	10
説明会情報	36.2%	10	7
動画	28.5%	10	10
メールマガジン	23.8%	10	10
FAQ(よくある質問への回答)	19.5%	10	10
英文版IRサイト	14.6%	10	10
	19.4%	10	10

7、IR効果測定(10点)

している	84.3%	10	10
------	-------	----	----

8、IR年間費用(10点)

500万円以上～	24.0%	10	10
----------	-------	----	----

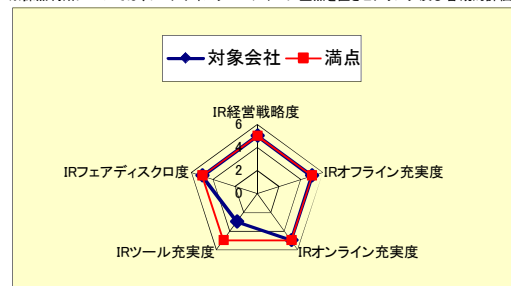
合計

300

285

※採点判断については、フェアディスクロージャーに重点を置きヒアリング及び客観的評価によってKCR総研独自の判断基準を用いています。

KCR平均 203.7 ★の見える



総合評価	95.0%	68.0%	非常に良い270～	★★★★★
IR経営戦略度	96.0%	69.4%	良い230～	★★★★★
IRオンライン充実度	100.0%	71.8%	普通180～	★★★★
IRツール充実度	97.0%	65.4%	やや劣る130～	★★★
IRフェアディスクロージャー	66.7%	45.6%	非常に劣る80～	★
IRオフライン充実度	100.0%	70.3%	問題あり0～	—

IR戦略分析レポートとは、当該企業のIRオンライン活動、オフライン活動、IRツール充実度、IRサイト充実度、IR経営戦略レベルの5つの視点から客観的に分析・評価されたレポートであり、KCR総研では企業のIRへの戦略的取組みが株価パフォーマンスに大きな影響を与えることから格付している。

このレポートは、投資の参考となる情報提供を目的としたもので、投資勧誘を意図するものではありません。このレポートに用いられた数値及び意見等は、信頼に足ると考える情報源から得たデータ等に基づいており、KCR総研がその正確性を保証するものではありません。使用するデータ・表現等の欠落・誤謬等については責任をおいかねますのでご了承下さい。当社は、当資料の一部または全部を利用することにより生じたいかなる損失・損害についても責任を負いません。投資の決定はご自身の判断と責任でなされますようお願いいたします。記載された意見や予測等は作成時点のものであり、正確性、完全性を保証するものではなく、今後予告なく変更されることがあります。本資料の金融商品について当社や関連会社、及びその役員が自己売買または委託売買取引等を行う場合があります。内容に関する一切の権利はKCR総研にあります。事前の了承なく複製または転送等を行わないようお願いします。

KCR総研のレーティングシステム

個別企業

- +1 または Strong Buy = 当該銘柄の12 カ月間の目標株価が現在の株価を20%以上上回ると判断する場合
- +2 または Buy = 当該銘柄の12 カ月間の目標株価が現在の株価を10%以上上回ると判断する場合
- +3 または Neutral = 当該銘柄の12 カ月間の目標株価と現在の株価の差が+10%～-10%未満の範囲内にあると判断する場合
- +4 または Sell = 当該銘柄の12 カ月間の目標株価が現在の株価を-10%以上下回ると判断する場合
- +5 または Strong Sell = 当該銘柄の12 カ月間の目標株価が現在の株価を-20%以上下回ると判断する場合

レーティング変更(Changed) = 決算状況や、市況変動・環境の変化等により、レーティングおよび目標株価を変更する場合

レーティング停止(Suspended) = 法令や、社内規定により、一時的にレーティングおよび目標株価を停止する場合

NR・未付与 = KCRのレギュラーカバーの対象ではありません

- ★★★★★ = 当該企業の買いを強く推奨する
- ★★★★ = 当該企業の買いを推奨する
- ★★★ = 当該企業の買い持ち・売り持ち(中立)を推奨する
- ★★ = 当該企業の売りを推奨する
- ★ = 当該企業の売りを強く推奨する

セクター

- 強気 = 当該セクターの構成銘柄の大半の投資判断が強気の場合、あるいは我々のカバーレッジ銘柄の投資判断の加重平均が強気の場合
- 中立 = 当該セクターの構成銘柄の大半の投資判断が中立の場合、あるいは我々のカバーレッジ銘柄の投資判断の加重平均が中立の場合
- 弱気 = 当該セクターの構成銘柄の大半の投資判断が弱気の場合、あるいは我々のカバーレッジ銘柄の投資判断の加重平均が弱気の場合

※レーティングの見方

※レーティング有効期間:12ヶ月

レーティング	総合評価指数		
+1 Strong Buy	80%～100%～	1年以内に+20%以上のアウトパフォームが予想される銘柄	★★★★★
+2 Buy	60%～80%～	1年以内に+10%～のアウトパフォームが予想される銘柄	★★★★
+3 Neutral	40%～60%～	1年以内に+10%～-10%の相対パフォーマンスが予想される銘柄	★★★
+4 Sell	20%～40%～	1年以内に-10%～のアンダーパフォームが予想される銘柄	★★
+5 Strong Sell	～0%～20%～	1年以内に-20%以上のアンダーパフォームが予想される銘柄	★

KCR総研の目標株価

個別銘柄のレーティングは、マネジメントによる一定の裁量の下、「(目標株価－現在の株価)／現在の株価」で定義される目標株価まで株価が上昇あるいは下落する潜在的余地に基づいて付与されます。多くの場合、目標株価は12 カ月後の潜在バリュエーション、すなわち割引キャッシュフロー(DCF)法やその他のバリュエーション手法を組み合わせて算出される当該銘柄の適正投資価値と等しくなります。

アナリストがレポートにおいて企業の目標株価に言及した場合、その目標株価はアナリストによる当該企業の業績予想に基づくものです。実際の株価は、当該企業の業績動向や、当該企業に関する市場や経済環境などのリスク要因により、目標株価に達しない可能性があります。

目標株価とレーティングは、それぞれの企業のレポートが発行された日現在のもので、このレポートの発行日のものとは限りません。それぞれ最近発行されたレポートをご覧ください。KCR総研の継続フォローアップカバーレッジに含まれていない銘柄の目標株価、レーティングは表示しません。

アナリスト証明

表紙に名前を記載されているアナリストは、レポートに記述されている全ての見方が各自のここで議論した全ての証券や発行企業に対する各自の見方を正確に反映していることを保証いたします。

さらに、表紙に名前を記載されているアナリストは、各自の報酬が、直接的あるいは間接的にこのレポートで議論した推奨や見方によって、現在、過去、未来にわたって一切影響を受けないこと、ならびに、KCRグループ企業が行いたいかなるコンサルティング案件とも関係ないことを保証いたします。

利益相反に関する開示事項

KCR総研は、契約に基づき有償にて個別企業のIRコンサルティング及びIR支援サービスを実施しております。KCR総研が過去・現在においてサービスを提供している会社につきましては、<http://www.ir-channel.jp/event/>に掲載されている企業をご参照ください。本件につき情報が必要な方はKCR総研調査部管理係り(TEL:06-6965-6100)までお問い合わせください。

本資料の金融商品について当社や関連会社、及びその役職員が自己売買または委託売買取引等を行う場合があります。

表紙に名前を記載されているアナリストは本レポートのレポート発効日現在において本レポート対象銘柄の金融商品を保有しておりません。KCRグループの系列投資顧問会社である北浜キャピタル・アセット・マネジメント株式会社(近畿財務局長(金商)第66号)(社団法人日本証券投資顧問業協会会員番号022-00252)は本レポートのレポート発効日現在において本レポート対象銘柄の金融商品を保有しておりません。また、北浜キャピタル・アセット・マネジメント株式会社が無限責任組合員である北浜IRファンド第1号において本レポートのレポート発効日現在において本レポート対象銘柄の金融商品を保有しておりません。北浜キャピタル・アセット・マネジメント株式会社が無限責任組合員である北浜IRファンド第2号において本レポートのレポート発効日現在において本レポート対象銘柄の金融商品を保有しておりません。また、北浜キャピタル・アセット・マネジメント株式会社が無限責任組合員である北浜IRファンド第3号において本レポートのレポート発効日現在において本レポート対象銘柄の金融商品を保有しておりません。

このレポートは、投資の参考となる情報提供を目的としたもので、投資勧誘を意図するものではありません。このレポートに用いられた数値及び意見等は、信頼に足ると考える情報源から得たデータ等に基づいておりますが、KCR総研がその正確性を保証するものではありません。使用するデータ・表現等の欠落・誤謬等については責任をおいかねますのでご了承下さい。当社は、当資料の一部または全部を利用することにより生じたいかなる損失・損害についても責任を負いません。投資の決定はご自身の判断と責任でなされますようお願いいたします。記載された意見や予測等は作成時点のものであり、正確性、完全性を保証するものではなく、今後予告なく変更されることがあります。本資料の金融商品について当社や関連会社、及びその役職員が自己売買または委託売買取引等を行う場合があります。内容に関する一切の権利はKCR総研にあります。事前の了承なく複製または転送等を行わないようお願いします。